

8-5 情報部会

1. 主な活動の記録

(1) 情報部会の開催

部会開催回数：5回

(2) 情報部会の構成

部会長、副部会長、情報委員長、情報新技術専門委員長、情報セキュリティ専門委員長、テクリス専門委員長、ICT委員長、ICT副委員長、CIM技術専門委員長、ICT普及専門委員長、事務局から構成される。

(3) 委員会等の活動

本年度は、組織改編5年目として活動してきた。情報委員会は、情報セキュリティ、情報新技術活用、テクリスに関する協会会員への情報提供、並びにRCCM（建設情報分野）の自主学習教材の作成等を実施した。ICT委員会は、主にBIM/CIMに関する活動、協会会員向けの講習会の開催等、ICTの導入及び推進に関する活動を進めてきた。

また、部会本来の責務としての諸活動の他、年度内に発生した、テクリスリニューアルや協会外システム利用等に係る諸課題に対して、部会として対応を行った。

a) 情報に関する技術的動向及び協会会員における実態把握

情報セキュリティ対策の状況、CIM活用業務への対応状況、クラウド利用における情報セキュリティ方策の調査やAI活用に関する技術情報を収集した。

b) 外部機関との連携

国土交通省やJACIC等が設置した委員会・WG等への委員派遣、意見照会への対応・意見具申・情報収集を行った。特にBIM/CIMに関して、国土交通省によるBIM/CIM推進委員会関連の各WGへの参加のために、CIM対応SWGの各分野へ委員を派遣する等し、積極的に対応した。

また、テクリスはJACICからのリニューアル関連通知について、協会加盟企業に有益と思われる情報や注意点等を補足し情報提供を行いつつ、JACICに必要な事項を要望してきた。テクリスシステムは平成31年1月7日にリニューアル運用される運びになった。

c) 啓発・普及の活動

協会会員に向け、情報セキュリティやICTに関する情報提供を行うために、下表に示す各種講習会による啓発・普及活動を行った。

昨年に引き続き、情報セキュリティ講習会の模様を会員企業向けにインターネットで録画配信し、CPD認定対象とした。

各委員会・専門委員会における活動の詳細は、個々の報告を参照されたい。

2. 次年度の活動について

今年度の活動を継続するとともに、特に、国策として推進している3次元データの利活用及びi-Constructionへの対応等、関連する対外委員会への参加、関係機関との意見交換、ICT及び情報セキュリティに関連した啓発、協会会員に対する情報技術力向上に関する支援活動のための活動を推進する。

(情報部会部会長 馬場 直俊)

平成30年度 普及活動一覧

名称	開催期間・回数	開催場所	参加者数等	担当
情報セキュリティ講習会（特別講習）	10/31	関東	299名 （うちWeb参加194人）	情報セキュリティ専門委
情報セキュリティ講習会（録画）	12/01～2/28	（インターネット利用）	アクセス（延べ数） 2,979	情報セキュリティ専門委
UAV活用セミナー	10/27	協会本部	46名	情報新技術専門委
ICTセミナー	10/23～11/28 9回	北海道、東北、北陸、関東、中部、近畿、中国、四国、九州	445名	ICT普及専門委
GIS講習会	6/14～11/30 33回	北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州	463名	ICT普及専門委
CIMハンズオン講習会	5/7～7/24 9回	北海道、東北、北陸、関東、中部、近畿、中国、四国、九州	土工編：170名 Infra編：149名	CIM技術専門委